

# Web会議ツール「Zoom」を利用した中学生向けオンライン人権学習について (ご案内)

平素は、公益財団法人反差別・人権研究所みえへの諸活動にご支援、ご指導を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、当研究所では「新型コロナウイルス感染症と人権」をテーマに、昨年度9月に小学校高学年児童を、同3月に中学生を対象にしたオンライン人権学習を、それぞれ実施しました。子どもたちからは、「他の学校の子と一緒に勉強ができてよかった」「コロナウイルスに感染したのは、ウイルスのせいであって、その人の責任ではない。その人が悪いのではないことがわかった」「相手の人権を守っていきたい」等の感想が寄せられました。

現在、新型コロナウイルスの変異株による感染拡大もあり、収束の見通しははまだ立っていません。人々の感染に対する不安、経済的不安等は大きくなり、差別やデマ、人権侵害も起こっています。そこで、今回は昨年度3月に実施した「新型コロナウイルス感染症と人権」のオンライン人権学習を、再度実施することといたしました。これは、感染症対策で既存の方法での出会い学習等ができていく状況を踏まえ、当研究所の職員が講師として学習を行うものです。

本授業が、先生方の今後の取組と、子どもたちが安心して学校生活を送れるための一助となれば幸いです。関心をお持ちの方は、別紙をご参照の上、ぜひお申し込みください。

## 1 日時

7月7日(水)と7月14日(水)の2日間開催 いずれの日も10:40~11:30

\* 今回の内容は、昨年度3月に実施した「新型コロナウイルス感染症と人権」のオンライン人権学習と同じです。

\* 各回とも内容は同じです。また申し込みが複数校(学年)にわたる場合は、同時に受講していただきます。

## 2 開催方法

Zoomミーティングを使用したオンライン授業(PowerPointを用いた講義形式)

## 3 内容

「新型コロナウイルス感染症と人権」

## 4 参加費用

1学年あたり10,000円(2学年受講の場合は20,000円、3学年受講の場合は30,000円です)

## 5 参加方法

詳しい内容につきましては、[別紙1](#)をご覧ください。

# 別紙1 Web会議ツール「Zoom」を利用したオンライン人権学習 詳細について

## 1 受講までの流れ

- (1) メールでの申し込みをお願いします。メールの件名に「①参加を希望される日」と「②学校名」、本文に「①受講学年とおよその人数」「②窓口となる先生のお名前」「③連絡先（メールアドレスと電話番号）」をご記入の上、下記宛に送信してください。（申込締め切り：6月25日）

申込用メールアドレス： yasuda@kenkyu-mie.or.jp

- (2) ご希望される受講日に必要となる、「ZoomのミーティングIDおよびURL」と「パスワード」を当研究所からお送りします。
- (3) 当日は、授業開始時刻の30分前から接続可能です。

## 2 注意事項

- (1) 感染症差別の実態についてふれる予定です。子どものことなどで、事前に共有すべきことがある場合はご連絡ください。
- (2) 当日、受講の際に使用されるパソコンが「Zoom」を使用できるか、カメラ・マイクが動作するか等の事前確認をお願いします。
- (3) 複数の学校による同時受講となります。一人一台タブレットが配置されている学校もありますが、原則、学年（大規模校の場合はクラス）単位で1画面での受講をお願いします。（電子黒板やプロジェクタ等をご活用ください）
- (4) 本講座の二次利用（録音・録画等）についてはお断りします。
- (5) 主催者側は、講座の内容を録画・録音をいたします。子どもの顔等の個人情報が識別できないように配慮、編集したのち、当研究所ホームページ内にある会員ページや動画サイトに啓発を目的に投稿することがあります。
- (6) 受講後、振込先等についてご連絡いたします。
- (7) お申込みいただきました時点で、(1)～(6)のことについて同意していただいたことと致します。

### 【授業の要旨】

本授業では、日本赤十字社 ([http://www.jrc.or.jp/activity/saigai/news/200326\\_006124.html](http://www.jrc.or.jp/activity/saigai/news/200326_006124.html)) が示している、「衛生行動の徹底」「情報に振り回されない」「差別に同調しない」等の内容にはあまりふれません。

- ・ あなたにとっての人権とは、差別とは
- ・ 差別は、心ない言葉を発したり書き込んだりしている人だけの問題なのか
- ・ あなたならどうする～実際に子どもたちの間で起こった事例から～

を考えることで、学校生活では見せない不安や悩み、生きづらさを出し合うことのできる関係性を普段からつくっていくことの大切さに気づくことを目的としています。

### 【お問い合わせ】

公益財団法人反差別・人権研究所みえ（愛称：ヒューリアみえ） 担当：安田  
〒514-0113 津市一身田大古曾 693-1  
電話 059-233-5525  
メール yasuda@kenkyu-mie.or.jp